

“工具再研磨の匠”がお送りする

エンドミル寿命の判断基準 特集

再研磨.COM 再研磨による切削工具の延命化と
コスト削減をご提案します



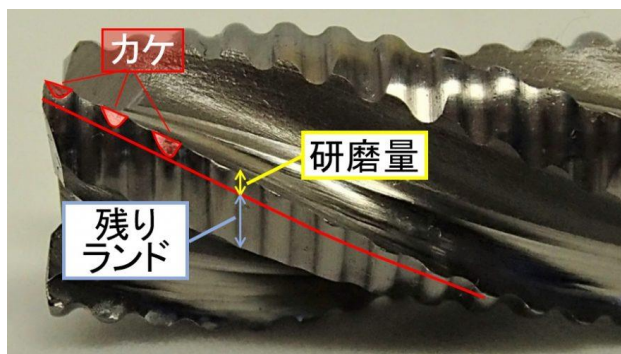
エンドミルはどこまで使えるのか？ 寿命の判断基準について徹底解説！

エンドミル刃先に寿命がきているかもしれない？判断項目一覧

- 切削面の光沢がなくなってきた
- 加工寸法の精度が悪くなってきた
- 切削加工時に異常な音がするようになった

エンドミル工具による加工中に上記のような兆候が見られた場合、エンドミルの刃に寿命がきている可能性があります。いずれかに該当する場合、エンドミルの刃先を確認して、新しいエンドミルに交換するか、再研磨をして使用することをおすすめします。

エンドミルを再研磨に出すべきタイミングとは？



外周刃の逃げ面摩耗幅が0.1~0.6mm以上ある 切れ刃にカケやチッピングが発生している

逃げ面に摩耗が生じると、工具と被削材の接触面積が大きくなり、加工熱が発生しやすくなります。

また逃げ面摩耗はビブりの原因ともなり、加工精度に大きく影響します。粗加工用と仕上げ加工用で若干異なりますが、およそ0.1~0.6mmの逃げ面摩耗幅がある場合は、工具を再研磨に出すべきタイミングと言えます。

[>> 詳しくはこちら！](#)

切削工具の再研磨は、再研磨.comにお任せください！

再研磨で、 工具は"生まれ変わる"！

＼ 再研磨.comにお任せください！ ／

- 1本・少量からOK！
- あらゆる切削工具に対応！
- 高品質な再研磨で、切れ味復活！

工具の延命化に関するお悩み、
何でもご相談ください
無料見積りはこちら！

☎0294-52-1211

(受付時間：9:00～17:00)



その切削工具、 再研磨で生まれ変わります。

宮本製作所が運営する「再研磨.com」は、切削加工のプロフェッショナルだからこそ実現できる高品質な再研磨サービスを提供しています。

切れ味の落ちた工具を、元の切れ味レベルに蘇らせる。それが私たちの使命です。自社で使用する工具を再研磨し続けた経験と、専用設備による精度の高い加工技術で、お客様の工具に新たな命を吹き込みます。

さらに、製造直販による低コスト・短納期、工具の延命や改造提案など、多彩なサービスで現場の課題を解決します。

廃棄や放置されがちな工具に再び活躍の場を与え、コスト削減と効率化を実現する「再研磨.com」。工具再研磨の匠が、貴社の生産現場を力強くサポートいたします。



株式会社 宮本製作所

設立	1961年1月1日
資本金	12,000,000円
代表者	代表取締役 宮本 貴洋
本社所在地	〒319-1225 茨城県日立市石名坂町2-43-15
事業内容	■ 工具再研磨 ■ 焼結金属をはじめとした切削加工 ■ 油圧ポンプ加工組立

株式会社 宮本製作所